

山下梅鶴 （1856-1916） 隨筆家。文化二年閏八月二十七日安藝國廣島鐵砲町
 生れ、明治八年七月十六日歿（一八〇五―七五）。諱正英、定靜、弘毅、通
 稱龜次郎、壽登、平八郎。うち實名弘毅、通稱平八郎を廢し、白籍名
 を梅鶴とする。喜廣島藩士。宮内卿奉行、郡廻役等を務めた。
 元和五年以來二百五十餘年（返）の喜藩内逸詩遺筆を記述した『梅鶴閑
 話』（小鷹狩元凱校、昭和八年四月十五日弘洲雨屋）がある。

